# 事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.23)No. 7211 (H.24)No. 7211

事務事	<b>事業名</b>	一般被保険者高額療養費					
	担当部	『局名		担当室	名	室長名	連絡先
	司市	部	1	保険年:	金室	森本 良樹	63-7445
新·継		事業期	間			根拠法令等	
継続	平成	年度~	度~ 平成 年度 国民健康保険法、名張市国民健康保険条例等				建康保険条例等

古	
事業	ソフト施策事業
区	扶助費
分	補助金交付金
後	投資事業
数選	施設等維持管理
択可	内部管理事務
ъј С	特別及び企業会計、組合

#### 1. 事務事業の位置付け

松	政	策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
総合	基本政	策	5	自立を支える地域福祉の充実
計画	施	策	4	社会保障
	小 施	策	2	国民健康保険
重点施策コード				

#### 2. 予算区分

	会計区分	事業コード	672501	
	国民健康保険特別会計	(中事業名) 予算書事業名		
款	保険給付費	一般被保険	者高額療養費	
項	高額療養費	(八)	事業名)	
目	一般被保険者高額療養費	一般被保険	者高額療養費	

#### 3.事務事業の概要

#### 事業概要

# ·一般被保険者高額療養費.

同じ被保険者が、同じ月に、同一の医療機関に支払った一部負担金が、自己負担限度額を超えた場合に、この超えた分を国民健康保険で負担する経費。

## めざす効果(事業目的)

国民皆保険の中核を担う国民健康保険として、被保 険者の健康管理に関わりながら、一人ひとりが健康 でいきいきとした日々を送り、長期的に安定した国民 健康保険運営をめざす。

#### 4.総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

		平成23年度 (実績·決算見込)		平成24年度 (計画·作成時予算額)		現在の実施手法(複数選択可)				
							市が直接実施			
		[事業内容(事業	量)·事業費]	[事業内容(事業量)・事業費]		業務委託(全部・一部)により実施				
						指定管理				
						補助金・交	付金			
					L	その他 (				
	主な事業の					P成25年度 (計画)	平成26年度 (計画)	平成27年度 (計画)		
	実績·計画	·一般被保険者高額療養費 494,276千円		·一般被保険者高額療養費 515,000千円		设被保険者高 養費	(高齢者医療制度 が改正) ・一般被保険者高 額療養費	一般被保険者高		
j	直接事業費		494,276千円	515,000千円		520,000千円	530,000千円	540,000千円		
財	国庫支出金		125,963	84,338		85,000	86,000	87,000		
源内	県支出金		30,777	23,229		24,000	24,000	24,000		
訳	地方債									
千円	その他(交付金)		210,789	290,775		290,000	290,000	290,000		
<u> </u>	一般財源	(0)	126,747	116,658		121,000	130,000	139,000		
人工	職員		0.28人	0.28人		0.28人	0.28人	0.28人		
数	臨時職員等									
4	既算人件費	(0千円)	2,044千円	2,044千円		2,044千円	2,044千円	2,044千円		
4	· 総事業費	(0千円)	496,320千円	517,044千円		522,044千円	532,044千円	542,044千円		

概算人件費 は、人工数に便宜上、1人当たり年間平均人件費(市一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載しています。 平成23年度の( )内の数値は、22年度からの繰越事業費で、外数で記載しています。

特別会計及び組合会計の一般財源欄には当該会計上の一般財源を、企業会計の一般財源欄には一般会計繰入金を記載しています。 平成25年度以降の計画(内容及び総事業費)については、予定であり確定したものではありません。

## 5.主な事業指標と成果

		事業指標名	単位	H.20 (現状値)	H.21	H.22	H.23	H.24
活動指標	目標 実績	一般被保険者高額療養費件数	件	9,055	10,934	11,650		
成果指標	H 135	市等が運営する国民健康保険、介護保険、 後期高齢者医療制度が適切に運営されてい ると感じる市民の割合	%	50.1	54.4	57.8	59.3	52.0
	目標 実績							

# 6.考察(前年度の評価)及び今後の対応方針

考察(前年度の評価-各指標等)	今後の対応方針
 ・各保険制度が適切に運営されていると感じている市民の割合は 増加している一方、制度が複雑で分かりにくいという意見も聞か れる。	・広報や送付文書による周知の際には、簡潔で分かりやすい表現に努めるとともに、制度のパンフレット等を利用した啓発に努める。

## 7.事業を取り巻く環境

事業環境の今後の変化 (対象者やニーズ、法令・制度の改正等)	市民・議会・事業関係者・団体等からのこれまでの主な意見
· 高齢者の医療制度の見直しや国民健康保険の広域化が検討されており、今後の動向により、国民健康保険制度も大き〈改正が行われる。	・高齢者の割合が高いこともあり、制度が複雑で分かりにくいとい う意見がある。

## 8.担当室による点検 [事務事業をより良く(最適化)するために]

	点検項目	具体的内容(選択肢・の場合) (4)は の場合
(	) 現在の事業費内で、更に効果を高める方法や工夫等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない 検討余地がある	、 県単位での制度の広域化を検討している。
	17.11.11.11.11.11.11.11.11.11.11.11.11.1	
(2	() 効果・効率性の観点から他の事務事業と連携・統合を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない	医療制度の一元化を含め、県単位での広域化が
	検討余地がある	検討されている。 
(;	) 新たな財源確保や受益者負担の見直し等を図ることができないか _[選択肢] できる 検討余地がある できない	
	できない	
(4	) 事業に関係する地域ビジョン(地区別計画含む)はあるか (選択肢] ある ない	
	ない	
(!	) 事業に地域ビジョンの内容を反映しているか(反映するか) 	
	反映予定なし(該当しない)	
(6		収納率の向上に努める。
	検討余地がある	IVINITE OF THE ISSUED

#### 9. 今後の方向性(担当室による内部評価)

 [選択肢]
 継続(事務改善)
 継続(現行)
 継続(拡大)
 休止・廃止検討
 事業完了(完了予定含む)

 継続(現行)

「継続(現行)」の場合のみ理由を記載

高齢者に係る医療制度の見直しや、国民健康保険の広域化の進捗状況により、適正な対応に努める。

## 特記事項

医療制度の見直し、広域化等により、 国民健康保険制度のあり方が大きく 変化しようとしており、法改正等に対 応した、適切な運営が求められる。